

各市町村職員研修担当課長 様

公益財団法人北海道市町村振興協会
業務管理担当 参事

平成30年度第2回 研修受講申込みの追加募集について

このことについて、市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）から、第2回申込み分（4月3日締切分）の科目につきまして、追加募集を行う旨、通知がありましたのでお知らせします。

なお、追加募集に関する申込みについては、電子申込ができないこととされており、申込をする場合には、その時点での申込み状況を確認する必要がありますので、必ず市町村アカデミー研修部（043-276-3126）にお問い合わせしていただくようお願いいたします。

記

◎研修期間：平成30年5月21日(月)～5月23日(水) [3日間]

科目名	募集人員	追加申込期限
市町村議会議員特別講座（政策の企画立案）	28名	4月20日（金）

◎研修期間：平成30年5月21日(月)～5月25日(金) [5日間]

科目名	募集人員	追加申込期限
地域ビジネスによる地域活性化	20名	4月20日（金）

◎研修期間：平成30年6月25日(月)～6月29日(金) [5日間]

科目名	募集人員	追加申込期限
多様な人材が活躍できる組織づくり	27名	5月15日（火）
子育て支援の在り方	12名	5月25日（金）

※ 追加募集中の科目は、市町村アカデミーのホームページ（<http://www.jamp.gr.jp>）に掲載されております。

また、セミナーを除いた科目につきましては、開講1か月前には、時間割が掲載されます。

※ 第2回の申込期限（4月3日）が過ぎた科目については、電子申込ができません。

申込をされる団体は、事前に電話で申込状況をご確認の上、申込書をFAX送信してください。
なお、申込書の原本は、後日郵送してください。

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）研修部

電話：043-276-3126

FAX：043-276-8484

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番

【連絡先】

公益財団法人北海道市町村振興協会

業務管理担当 中田

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目

北海道自治会館6階

TEL：011-232-0281 FAX：011-221-5866

研修期間：5月21日(月)～5月23日(水)

※追加募集期限：4月20日(金)

研修科目	研修の目標及び内容	主な課目
市町村議会議員特別講座(政策の企画立案) 募集人数： 28名	市町村が直面する様々な課題に対処する政策形成のポイントなどに関する講義と演習により、市町村議会議員として政策を企画立案するために必要な実践的な能力の向上を図ります。	○多様化する地域課題への対応と議会の新たな役割 ○政策立案演習 ○事例研究 ○政策立案のポイント

研修期間：5月21日(月)～5月25日(金)

※追加募集期限：4月20日(金)

研修科目	研修の目標及び内容	主な課目
地域ビジネスによる地域活性化 募集人数： 20名	農業、観光、文化等の多様な分野で展開される地域ビジネスの意義、事業化の手法、持続性を高める取組みなどについて、学ぶことにより、人口減少時代における自立的な地域づくりを推進する能力の向上を図ります。	○地域ビジネスの創造から定着へ ○地域資源の活用による地域活性化 ○中間支援組織のコーディネート術 ○地方におけるビジネスと価値の創造 ○民間の資金とノウハウを生かす官民連携 ○事例紹介 ○課題演習

研修期間：6月25日(月)～6月29日(金)

※追加募集期限：5月15日(火)

研修科目	研修の目標及び内容	主な課目
多様な人材が活躍できる組織づくり 募集人数： 27名	人事・人材育成事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象に、女性職員、再任用職員等多様な職員を活用した活力ある職場の構築を図るため、新たな組織マネジメント、ライフサイクルに応じた人材育成に関する講義及び演習により、人事や組織管理についての実務能力の向上を図ることをねらいとしています。	○これからの組織マネジメント ○組織目標達成に貢献できる人材の育成 ○再任用職員が輝く組織づくり ○ライフサイクルに応じたキャリアデザイン ○事例研究：男女ともに働きがいのある組織づくり ○課題演習 ○課題解決フォーラム

研修期間：6月25日(月)～6月29日(金)

※追加募集期限：5月25日(金)

研修科目	研修の目標及び内容	主な課目
子育て支援の在り方 募集人数： 12名	子育てしやすい社会環境を形成するため、子育て支援における市町村や地域コミュニティの役割、多様化する幼児教育・保育ニーズへの対応(認定こども園制度等)、子育て支援に関連する諸課題等、市町村に求められている子育て支援の在り方について学びます。	○子育て支援策における自治体の役割 ○児童虐待の初期対応 ○仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) ○多様化する幼児教育・保育ニーズへの対応とサービスのあり方 ○子育てを支える地域コミュニティの役割 ○事例紹介 ○課題演習